肝動脈化学塞栓療法を受けられる患者様へ

患者様用

ID：@PATIENTID　患者氏名 @PATIENTNAME　様　　担当医師（　　）　担当看護師（　　）

日　時	／	／	／	／	／	／	／
経過	治療前日	治療当日(治療前)	治療当日（治療後）	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目
達成目標	腹部血管造影の治療内容が理解できる。	前処置を受けることができる。 不安なく治療を受けることができる。	安静を守ることができる。 穿刺部からの出血がなく、腹痛・発熱・嘔気の症状を緩和することができる。	穿刺部からの出血がなく、腹痛・発熱・嘔気の症状を緩和することができる。	腹痛や発熱の症状を緩和することができる。	腹痛や発熱の症状を緩和することができる。	腹痛や発熱の症状を緩和することができる。
治療・処置 薬剤 リハビリ	今まで飲んできた薬があれば主治医の指示で続行か中止か決まります。 陰部の毛剃りを行います。 	10時ごろより左手に点滴を始めます。（場合により違う場所に点滴を行う事もあります。） 12時頃におしっこの管が入ります。 治療開始は13時半頃からですが、時間が変更する場合もあります。 術衣、T字帯に着替え検温します。 肩に注射を行い、ストレッチャーで手術室までお連れします。 	点滴は翌日10時頃まで4本続けてあります。 治療終了直後に抗生物質の点滴を行います。 治療後に血圧計、SPO2モニター、心電図モニターを装着させて頂きます。 また治療後から足に重し（1kg）をのせさせていただきます。 21時頃足の重し（0.5kg）を交換します。	朝6時頃抗生物質の点滴を行います。 また重しを外し、ガーゼ交換を行います。 10時頃おしっこの管を抜去します。 4本目の点滴が終了後、点滴を外します。	ガーゼ交換があります。	ガーゼ交換があります。	
検査	血液検査、心電図、胸腹部のレントゲンなどの検査があります。			血液検査があります。			2週間後に腹部のCTがあります
活動・安静度	制限はありません	病棟内でお過ごしください	帰室後は翌日まで臥床安静となります。 重しを乗せている方の足は絶対に動かさないで下さい。	病棟内でお過ごしください	病院内でお過ごしください	病院内でお過ごしください	病院内でお過ごしください
栄養（食事）	制限はありません	昼から食事をとることはできません。	治療終了1時間半後より水分をとることができます。	腹痛なければ朝より食事開始となります。	制限はありません	制限はありません	制限はありません
清潔	制限はありません	制限はありません	入浴はできません	身体を拭きます	身体を拭きます	シャワー浴できます	入浴できます
排泄	制限はありません	制限はありません	排泄はベッド上で行います。 看護師を呼んでください。	制限はありません	制限はありません	制限はありません	制限はありません
教育・指導 (栄養・服薬) ・説明	腹部血管造影についての経過をこの用紙を用いて説明致します。 主治医より治療についての説明があります。 別紙の同意書にご記入されましたら看護師に渡してください。 必要物品は浴衣1枚、T字帯1枚、楽のみ1コ、バスタオル1枚です。準備されましたら確認致しますので、看護師に渡してください。		治療後の安静は必ずお守り下さい。 安静による苦痛や気分不良ある際は看護師をお呼び下さい。 下肢静脈血栓症の予防として両足首は背屈運動しましょう。 （重しを乗せている側の足は足首より上は動かさないようにお願いします。）	気分の悪い時は看護師にお知らせください。	気分の悪い時は看護師にお知らせください。 		